

令和5年度  学校だより

No. 2

大甕小学校通信

令和5年6月22日（木）

文責：校長 石川 貴義

早いものであと一月で夏休みになります。

運動会、陸上大会での児童の活躍がひかり、日々の教育活動が軌道に乗り、進んでいることが実感されます。

職員の動きもありました。5月よりSSS（スクールサポートスタッフ）として大戸麻衣子さんが勤務をはじめました。5月いっぱい用務員の星與一さんが退職され、6月からは佐野一彰さんが新しい用務員として勤務しています。

また、ゴールデンウィーク明けから6月2日までの一ヶ月間、本校卒業生の大迫滯奈さんを教育実習生として受け入れました。とても熱心な学生さんで将来が楽しみです。

さて、7月7日（金）には授業参観、PTA講演会、学級懇談会が予定されています。講演会はRS（リーディングスキル）をテーマに学力向上の話題に触れますので是非参加ください。

創立150周年記念事業について

創立150周年記念事業の進捗状況をお知らせします。

先日6月15日（木）創立150周年記念事業の実行委員会が行われましたが、それに先立つ記念行事検討会で、

- ・大甕地区の主要団体さんより代表者1名を実行委員として参加いただく。
- ・記念行事、記念新聞、記念品の購入等を進めていく。

の方針が打ち出されていました。

各実行委員会は

- ・式典部 消防団長山本昭彦様 民生児童員会長大内真弓様 地区福祉委員長佐藤あや子様
本校教務主任

- ・記念新聞部 区長会長江井芳夫様 同窓会長牛来正光様 PTA会長鈴木聡一郎様
区長会、同窓会からさらに一名ずつ 本校教頭

で構成されます。

式典は令和5年10月21日（土）の学習発表会冒頭で、記念新聞は年度内の発行を予定しています。

夏休みのプール指導について

コロナ禍以前の南相馬市の小学校では夏休み期間に水泳指導を行う学校が多くありましたが、令和2年からは新型コロナ感染防止のため夏休みの水泳指導は行われていませんでした。本年度5月8日より新型コロナウイルス感染症は5類に引き下げられましたが、夏休みの水泳指導については、3年間の空白が空いた後なので、安全管理体制が万全に行えるか再度検討する年度となりました。

南相馬市立小学校の夏休みの水泳指導は来年度以降の実施となりますので御了承ください。



大甕小学校地域学校協働本部事業としてサツマイモづくりに取り組んでいきます。

6月6日（火）は学校の西側にある畑に苗植えを行いました。

畑の耕耘、マルチ掛け、苗の準備などしていただき苗植えも多くの本部員の方にお手伝いいただきました。